

SmartLinx DIM の法規制に関する通知

はじめに

この通知には、SmartLinx DIM 製品の法規制に関する情報が含まれています。したがって、これは『SmartLinx DIM 設置・保守マニュアル』を拡張したものです。ここでは、製品の認可と承認のために必要なコンプライアンスに関する声明について説明します。Capsule Technologie は、基準、法規制を順守する製品のご提供に取り組んでいます。

証明書マーク



廃電気・電子機器の分別収集
(WEEE 指令)



欧州用の CE マーク



UL 認証



オーストラリアの RCM マーク



英国に設置される製品に関する
コンプライアンス。

規制遵守と承認

EU

EMC 指令

EMC 指令 2014/30/EU 条項 18.2 に従って、SmartLinx DIM は住宅地以外での場所で使用するよう制限されています。

REACH コンプライアンス

REACH 規則 1907/2006、第 33 条に従い、欧州化学機関 (ECHA: European Chemical Agency) により高懸念物質 (SVHC: Substances of Very High Concern) のリストに鉛が追加されたことを受け、Capsule Technologie は、0.1% w/w を超える鉛を含んでいる SmartLinx DIM のコンポーネントを特定しました。DB9 シリアルコネクタは、鉛を含有する合金で作られています。通常または予測可能な使用条件下で、このコンポーネントの物質が放出されることはありません。次のセクション「RoHS および WEEE に関するコンプライアンス」で説明するように、SmartLinx DIM は指令 RoHS 2011/65/EU に準拠しています。

RoHS および WEEE に関するコンプライアンス

SmartLinx DIM のコンポーネントには、次のいずれの物質 (法的しきい値がある場合はしきい値を超える含有濃度) を含有してはいけません。

- 鉛
- 水銀
- カドミウム
- 六価クロム

- 多臭素化ビフェニル (PBB)
- ポリ臭化ジフェニルエーテル
- フタル酸ビス (2-エチルヘキシル) (DEHP)
- フタル酸ブチルベンジル (BBP)
- フタル酸ジブチル (DBP)
- フタル酸ジイソブチル (DIBP)

英国

UKCA 適合宣言のコピーを入手するには、Capsule Technologie 担当者にお問い合わせください。

RoHS 指令準拠状況

SmartLinx DIM では、次の物質 (法的しきい値がある場合はしきい値を超える含有濃度) の含有があつてはなりません。

- 鉛
- 水銀
- カドミウム
- 六価クロム
- 多臭素化ビフェニル (PBB)
- ポリ臭化ジフェニルエーテル
- フタル酸ビス (2-エチルヘキシル) (DEHP)
- フタル酸ブチルベンジル (BBP)
- フタル酸ジブチル (DBP)

日本

RoHS コンプライアンス

日本の RoHS コンプライアンスの詳細については、Web サイト (<https://capsuletechnologies.com/notices>) を参照してください。

タイ

RoHS コンプライアンス

SmartLinx DIM はタイ王国政府工業省通知 No. 3865 B.E. 2551 (2008) に準拠しています。

米国

連邦通信委員会

SmartLinx DIM は FCC 規則の Part 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規制されます。

- 有害な干渉を起こさないこと
- 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること

危険: Capsule の明示的な承認がない限り、変更または改造を行うことはできません。そうした変更または改造を行った場合、本機器の運用に関するお客様の権限は無効となる場合があります。

注意: 本機器は、FCC 規則の Part 15 に準ずる Class B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、居住地域に設置された場合に生じる有害な干渉に対する適切な保護を提供するためのものです。本機器は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。ただし、特定の設置環境において干渉が発生しないとは限りません。本機器が無線またはテレビ放送の受信に有害な干渉を引き起こす場合、本機器の電源をオンまたはオフに切り替えることでその状況を判断できますが、次の手段を 1 つ以上講じて干渉を補正することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本機器と受信機との間の距離を広げる。
- 受信機が接続されている回路とは異なる回路のコンセントに本機器を接続する。
- 販売店または無線/TV の専門技術者にサポートを依頼する。

基準

フィールド	基準
EMC/EMI	<ul style="list-style-type: none"> • FCC 47 CFR Part 15 subpart B • CAN ICES-003 B / NMB-003 B • CISPR 32 • CISPR 24
安全	IEC 60950-1

廃棄

SmartLinx DIM の使用に伴い、適切な廃棄やリサイクルが必要となる固形廃棄物が徐々に増えていきます。

リサイクルと環境

IT 装置や医療装置を正しく破棄しないと、健康や環境に悪影響が及ぶおそれがあります。当社では、Capsule の全製品を所定の施設で破棄し、資源回収とリサイクルを行うことをお勧めします。地域のリサイクル規制に従って、梱包材とガイドをリサイクルすることもできます。

EU (欧州連合) では、Capsule は資源回収およびリサイクルソリューションをお客様に無料で提供することができます。古い Capsule 製品をリサイクルされる場合は、Capsule の Web サイトをご確認いただくか、最寄りの Capsule 担当者にお問い合わせください。

法的通知

© 2019, 2022 Capsule Technologies, Inc. および/またはその関連子会社。All rights reserved.

本製品および関連文書は著作権により保護されているほか、ライセンスに基づいて配布されており、使用、コピー、配布、逆コンパイルはそのライセンスによって制限されます。本製品または関連文書のいかなる部分も、手段または形式を問わず、Capsule Technologies, Inc. および/またはその関連子会社の事前の書面による承諾なく、複製することはできません。

本技術データは、米国 ならびに国際的な輸出、再輸出、または移転（「輸出」）に関する法律の対象になる場合があります。米国ならびに国際的な法律に 違反することは固く禁止されています。

Capsule のロゴは、米国、EU およびその他の国における Capsule Technologie, SAS の登録商標です。その他の商標、サービス マーク、登録商標、および登録サービス マークは、各所有者に所有権があります。

Capsule Technologies, Inc. および/またはその関連子会社のハードウェアおよびソフトウェアは、すべてのサードパーティライセンスと、「サードパーティによる通知」が記載された電子ファイル（ソフトウェアの一部として含まれているか、ご依頼に応じて、Capsule Technologies, Inc. および/またはその関連子会社から入手可能）内の制限事項に従って提供されます。

DHF19253

DCN 2021-040